

令和3年度 第1回 立川市史編さん委員会 会議録（要旨）

開催日時 令和4年3月28日（月） 午後1時30分～午後3時30分

開催場所 立川市役所 104会議室

出席者 [委員] 大友一雄 小林尚子 ◎白井哲哉 杉山章子 鈴木 功
豊泉喜一 ○檜崎茂彌 保坂一房 和田 哲

（◎委員長、○副委員長、50音順、敬称略）

[事務局] 産業文化スポーツ部長 矢ノ口美穂 市史編さん室長 比留間幸広
市史編さん係長 小川始 朝比奈新 武田真幸 高野宏峰
渡邊皓太郎 黒河内貴光 山下祐香理 鈴木啓太

傍聴者 なし

1 開会

産業文化スポーツ部長矢ノ口より開会のあいさつ。

新任の会計年度任用職員の紹介。

会議は原則公開とする。傍聴人なし。

2 報告

① 令和3年度専門部会活動報告及び令和4年度活動予定について（資料1）

事務局より資料に基づいて説明があり、質疑を行った。また、調査の要望が挙げられた。

【主な質疑】

・(質問)先史部会の活動報告について、自然科学分析の内容を説明してほしい。

→(回答)縄文時代の土器に使われている土の構成を分析するものである。鉱物の構成や産出地の分析に加え、土器に付着している種子の分析（種実圧痕の同定）を掲載している。

・(質問)近代部会の活動報告について、立川市立第九小学校での調査内容と、第八小学校（第九小学校と同時期に創設）や中砂川学校（第八小学校と合併）での調査予定はあるかどうか聞きたい。

→(回答)第九小学校の創立百周年記念誌『あしっこ』に使用された元の資料を、未掲載分も含めて調査・把握している。他の学校については、今後実施したい。

・(要望)第九小学校の校服レプリカ調査について、第八小学校の校服についても調査・撮影をしてほしい。

→(回答)今後日程を調整して実施したい。

・(要望)合併前の立川と砂川の境について、調査・記録してほしい。

→(回答)今後議論していく。

② 令和3年度新編立川市史の刊行について（資料2）

事務局より資料番号2に基づき説明した。報告書を刊行するにあたり契約した印刷会社について、事務局側が提示した要求に満たない品質の印刷物を提出したため、予定より納品が遅延した。この反省を生かし、次年度の契約内容を見直した。また、質疑を行った。

【主な質疑】

・(質問)『調査報告書 先史編2 大和田遺跡 第1・3・4地点発掘調査資料 再整理報告書』の成果について、当時の発掘から調査に至るまでの経緯は明確にされているか。

→(回答)当時の調査経緯とその成果とともに、疑義についても明らかにしたうえで報告・

総括している。

③令和3年度市史編さん関連講演会の動画配信について（資料3）

事務局より資料番号3に基づき説明した。公開された動画について要望が挙がった。

【主な要望】

- ・(要望)バリアフリーの観点から、動画に字幕を表示できるようにするのはどうか。
- ・(要望)近代の保健・医療に関する資料があれば知りたい。

→(回答)個別で対応・検討する。

④令和4年度市史編さん事業予算について（資料4）

事務局より資料番号4に基づいて説明した。

⑤立川市WEBページへの市史目次データ公開について（資料5）

事務局より資料番号5に基づいて説明し、質疑を行った。また、刊行物や掲載資料の電子データ公開について要望が挙がった。

【主な質疑】

- ・(質問)WEB上で資料を閲覧することは可能か。また、将来的な公開範囲はどのように考えているか。

→(回答)現状は目次のみにとどめている。本文をどのように公開するかは、まだ十分に議論されていない。また、資料を借用等する際、印刷物に掲載する申請は出しているが、電子データを公開するための申請は出していない。資料を含めた本文を公開する際は、改めて掲載許可の申請をする必要がある。

- ・(要望)資料を借用等する最初の時点で、印刷物と電子データ両方の掲載許可を申請すべきである。また、デジタル化は、刊行から一定期間を設けた後に公開するような形にして、編さん事業期間内に編さん室の責任の下で実施できるようにすべきである。

⑦新編立川市史刊行の進捗について（資料6）

事務局より資料番号6に基づいて説明した。『本編 通史（上・下）』『別編 近代テーマ編』『別編 現代テーマ編』『別編 普及版』は、新型コロナウイルス感染症の影響による調査の遅れのため令和6年度に刊行することが難しい状況であり、刊行予定年度は現時点で未定であることを報告した。また、『調査報告書 古代・中世2（仮）立川流関係資料』について、刊行に向けて調査を進めていたが、調査が進むにつれ立川市との関連が薄いことが分かり、報告書の刊行は中止となった。成果の一部は、『本編 通史』や市史編さん広報紙に掲載することを検討中である。

3 その他

全体の内容に関わる質疑を行った。

【主な質疑】

- ・(質問)自然史に関連する記述について、どの部会が、どんな範囲で、どの刊行物に成果を反映するのか確認したい。

→(回答)『資料編 先史』第一章に、「立川市域の自然地理と古環境」という章立てがある。この項目で地理や地質に関して言及する予定である。

- ・(質問)市史編さん事業内で借用・寄贈された資料の目録は作成しているか。また、その資料の借用は可能か。

→(回答) 目録は作成しているが、網羅しているわけではない。借用に関しては個別に対応する。

・(質問) 永年保存書庫に保管されている公文書は閲覧可能か。また、他に収集している同じ時代の資料が外交史料館や国立公文書館、東京都公文書館といった公開機関に入っているのに、立川市の分だけが現用文書の状態というのは違和感があった。

→(回答) 永年保存書庫に保管されている資料は公文書の扱いになるので、情報開示請求の手続きを踏めば閲覧は可能である。

公文書の保管について、ひとつの市レベルで公文書館があるというところは少なく、今後の見通しにも難しさがあるが、市史編さん事業で集めた資料の公開ともあわせて市として検討していく予定である。

その他（令和4年度の職員の異動について）

産業文化スポーツ部長矢ノ口と地域文化課長兼市史編さん室長比留間の異動を報告した。

<終了 午後3時30分>